

看護における 量的研究のすすめ方

看護における研究デザインの組み立て方など量的研究を進める上での必要となる考え方について

- ◆日時：平成22年11月11日（木）18:00～20:00
- ◆場所：看護学科棟2階看護大講義室

●講師のご紹介 千葉 由美 先生

（千葉県保健医療大学看護学科発展看護学管理・保健 准教授）



<略歴>

東京医科歯科大学医学部保健衛生学科を卒業後、東京医科歯科大学大学院、医学系研究科博士（看護学）。東京医科歯科大学助教を経て、2009年4月より現職。

東京医科歯科大学摂食・嚥下友の会の代表。摂食・嚥下障害を有する方に対応されている、保健、医療、福祉領域の専門職に対して、最善の医療を実現すべく、最新の知識と技術を習得するための支援をされるべく活動を展開中。

- ◆対象者：全学教職員、医学部附属病院職員、学生
- ◆申込方法：当日、直接会場にお越しください。

・生命科学複合研究教育センター
・トランスレーショナルリサーチ推進センター
・ライフサイエンス支援センター

福井大学ライフサイエンスイノベーション推進機構

お問い合わせ：トランスレーショナルリサーチ推進センター 看護分科会